

# まほろば秦野通信

令和4年4月27日

タイトル	<b>市と秦野ガス株式会社 カーボンニュートラル都市ガスの覚書締結</b>
When (いつ)	4月1日(金曜日)
Where (どこで)	契約は、書面で締結しました。
Who (だれが)	秦野ガス株式会社 代表取締役社長 友添 修吾 <sup>ともぞえ しゅうご</sup>
What (なにを)	カーボンニュートラル都市ガス(CNL)の導入
How (どのように)	<p>本庁舎及び西庁舎で使用している都市ガスの一部を実質的に二酸化炭素の排出がゼロとなるカーボンニュートラル都市ガス(CNL※)に切り替えるものです。</p> <p>なお、このガスの導入については、神奈川県内の自治体としては、初めての試みとなります。</p> <p>※CNLとは、採掘から燃焼に至るまでの工程で発生する温室効果ガスをCO<sub>2</sub>クレジット(国が認証したCO<sub>2</sub>の排出削減量及び森林管理等によるCO<sub>2</sub>吸収量等)で相殺することにより、使用する際に地球規模では、CO<sub>2</sub>が発生しないとみなされる都市ガスです。</p>
Why (なぜ)	二酸化炭素排出量削減のため。
問い合わせ	財産管理課 財産管理担当：曾我 電話：0463-82-5124